

機械器具 76 医療用吸入器
一般医療機器 超音波ネブライザ 12719000

オムロン 超音波式ネブライザ NE-U07

【警告】

1. 薬液の種類、用量、用法については、必ず専門の医師の指導に従ってください。
2. 吸入パイプ、カバー、噴霧ガイド、薬剤槽、薬剤槽受けは使用後毎回、洗浄・消毒してください。
洗浄・消毒した部品は、すみやかに乾燥させた上、必ず清潔な場所に保管してください。
3. 中性洗剤を用いて水槽や薬剤槽を洗浄したあとは、十分に水洗いでゆすいでください。
4. 故障等によりご使用になれない場合は、すぐに医師にご相談ください。
5. 傷んだ電源コードや電源プラグは使用しないでください。
6. ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
7. コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100 V 以外では使用しないでください。

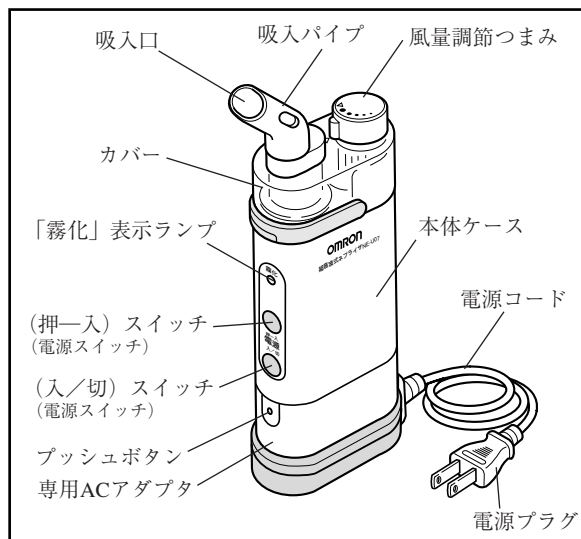
【禁忌・禁止】

1. 自動呼吸装置に本製品を接続しないでください。
 - ・呼吸装置からの圧力が噴霧部を通ることで低下し、呼吸装置がエラーとなる恐れがあります。
 - ・人工呼吸器（麻酔器に組み込まれたものを含む）の呼吸回路呼吸器側にフィルタを装着し、本製品を使用すると、フィルタが目詰まりをおこし、患者が呼吸困難を起こす可能性があります。
2. 水を用いての吸入はしないでください。
3. 噴霧中に本体を傾けないでください。
4. 本体を水で丸洗いしないでください。
5. 水槽に水を入れるときには、専用 AC アダプタを本体から外してください。
6. 煮沸洗浄するときは、下記のことを守ってください。
 - ・煮沸容器に触らないでください。
 - ・湯の中に手を入れしないでください。
 - ・湯をこぼさないでください。
7. 煮沸洗浄するときは、お湯が冷めてからパーツを取り出してください。
8. 噴霧中にカバーを外さないでください。
9. 煮沸洗浄するときは、空焚きに注意してください。
10. 電源プラグのほこりはふき取ってください。
11. 電源プラグはしっかり根元まで差し込んでください。
12. 長時間ご使用にならないときは、電源プラグを抜いてください。
13. お手入れの前には、電源プラグを抜いてください。

14. 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また重い物をのせたり、挟み込んだりしないでください。
15. 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
16. 使用中に停電したときは、ただちに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。

【形状・構造及び原理等】

1. 主要部の形状と名称



2. 本体寸法及び質量

＊本体寸法：約 62（幅）×約 241（高さ）×約 100（奥行き）mm
質 量：約 960 g
本体 340 g、専用 AC アダプタ約 620 g

3. 電氣的定格

定格電源：AC100V 50/60Hz
消費電力：約 20 W
電撃に対する保護の形式：クラスⅡ機器
電撃に対する保護の程度：B形機器

4. 構成（材質）

	個数
薬剤槽（ポリプロピレン樹脂）	2 個
吸入パイプ（スチレン系エラストマ）	1 個
専用 AC アダプタ	1 個
取扱説明書（品質保証書付き）	1 冊
医療機器添付文書（本書）	1 部
ユーザー登録カード	1 枚

取扱説明書を必ずご参照下さい。

5. 作動・原理

超音波振動エネルギーを作用槽底部の振動子から作用水に伝え、薬剤槽内の薬液に伝えます。薬剤槽内の薬液は、超音波の振動作用で霧状に飛散します。霧化された薬液はファンから送られてきた風とともに外部に噴霧されます。

【使用目的、効能又は効果】

患者に吸入させるため、エアロゾル化した医薬品を供給する装置をいう。電子発振器、超音波トランスデューサを内蔵する。発振器回路内の超音波トランスデューサに中・高周波電流を流し、電気信号を機械的振動に変換する。この機械的振動により、微粒子エアロゾルをミストが分散する。

【品目仕様等】

1. 超音波発振周波数：約 2.4 MHz
- * 2. 噴霧能力：約 1 mL / 分以上
周囲温度 23℃、水温 23℃、風量最大、吸気ホースを接続せず、吸入パイプのみを接続した状態で水（10mL）を用いて測定した社内データの代表値
※薬液種類、使用する付属品、吸入される患者様の呼吸動作によって変化します。
※ノーズピース使用時は噴霧能力が低下します。
3. 噴霧粒子径：1～8 μm（全体積粒子径分布の 80%）
4. 水槽容量：約 21 mL
5. 薬剤槽容量：最大 10mL
6. 安全装置：過昇温度防止装置；AC アダプタ内部の温度過昇時に電源を断つ

本製品は EMC 規格 IEC 60601-1-2：1993 に適合しています。

【操作方法又は使用方法等】

ご使用にあたっては、取扱説明書をよくお読みになってご使用ください。

1. 冷却水を入れます。
 - (1) カバー後部を軽く押しながら上へずらし、カバーを外します。
 - (2) 薬剤槽受け前部の突起を軽く押しながら上方へ上げ、薬剤槽受けを取り外してください。
 - (3) 本体水槽部の適正水位まで水道水又は蒸留水を入れてください。
2. 薬液を入れます。

薬剤槽に破れや穴のないことを確認してください。

 - (1) 薬剤槽に薬液を入れます。

薬剤槽の最大容量は 10 mL です。薬剤槽受けの通気孔が目詰まりしていないことを確認してください。
3. 本体に霧化部を組み立てます。
 - (1) カバーにエアフィルター、風量調節つまみを取り付けてください。
 - (2) 本体ケースにファンを取り付けてください。
 - (3) 本体ケースに薬剤槽受け、薬剤槽を取り付けます。
 - (4) カバーに吸入パイプ、噴霧ガイドを取り付けます。
 - (5) 本体ケースにカバーを取り付けてください。
 - (6) 本体を専用 AC アダプタにカチッと音がするまで押し込んでください。
4. 吸入します。
 - (1) 本体は平坦で振動のないところにおいてください。
 - (2) 電源プラグをコンセント（AC100V）に差しこんでください。
 - (3) 電源スイッチを押してください。「押 一入」スイッチは押している間だけ動作し、はなすと停止します。「入一切」スイッチは一回押すと動作し、もう一回押すと停止します。電源が入ると「霧化」表示ランプが緑色に点灯、薬液が噴霧します。

- (4) 噴霧の勢いはカバー上部の風量調節つまみで変えることができます。つまみを左に回すと勢いが強くなり、右に回すと弱くなります。適切な勢いになるよう調整してください。

5. ご使用後の後かたづけ

- (1) 使い終わったら電源スイッチを切ってください。
- (2) 電源プラグをコンセントから抜いてください。

専用 AC アダプタを取り外してください。
- (3) カバー、薬剤槽受けを本体から取り外してください。
- (4) 各パーツを外してください。
- (5) 取扱説明書に従い、洗浄、消毒してください。

【使用上の注意】

1. 薬剤槽が空のままでは動作させないでください。
2. 水槽内に水を入れずに動作させないでください。また、水槽内には、水（水道水もしくは蒸留水）以外の液体などは入れないでください。
3. 水槽内の水は、毎回新しいものと入れ替えてください。
4. 本体は強いショックを与えたり、落としたりしないよう、取り扱いに留意してください。
5. 本体を頭より高い位置において吸気ホースを用いて吸入しないでください。
6. 吸入以外の目的で使用しないでください。
7. 本体などを分解したり、改造しないでください。
8. 連続 30 分以上使用しないでください。30 分以上使用した場合、次に使用するまで 30 分は休ませてください。
9. 薬液は 10mL 以上入れないでください。
10. 専用 AC アダプタはショートさせないでください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵方法
次のような環境に保管してください。
温度：－20 ～＋60 ℃
湿度：10 ～95%RH
2. 耐用期間
常温（23℃）で 1 日 3 回各 10 分、生理食塩水を噴霧した場合の目安で、使用状況により変化します。
本体 5 年
薬剤槽 6 ヵ月
吸入パイプ 1 年
専用 AC アダプタ 5 年

【保守・点検に係る事項】

1. 常に使用前後の点検を励行し、異常が認められたときには、メーカーに点検依頼をしてください。
2. 使用後は、カバー、噴霧ガイド、薬剤槽、薬剤槽受け、吸入パイプ、風量調節つまみなどを消毒・乾燥し、ちりやほこりが入らないように清潔に保管してください。

【包装】

- 1 台／箱

***【製造販売業者及び製造業者の名称及び住所等】

製造販売元：オムロンヘルスケア株式会社

* 〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪53番地

電話：0120-84-6606

*** 製 造 元：オムロンヘルスケア株式会社